

THE JOURNAL OF  
SOCIAL SCIENCES AND HUMANITIES

(JIMBUN GAKUHO)

EDITED BY

The Graduate School of Humanities  
Tokyo Metropolitan University  
1-1 Minamiosawa, Hachioji-shi, Tokyo

No. 515-15

March 2019

FRENCH LITERATURE

Numéro Spécial : Mai 68 (édité par Yuji NISHIYAMA)

Introduction .....	Yuji NISHIYAMA
Loin de Mai 68 : commémorer les événements de Mai .....	Yuji NISHIYAMA
[Mai 68/Littérature] Politiques de l'écriture et régimes du collectif dans les avant-gardes littéraires en mai-juin 1968 .....	Boris GOBILLE
[Mai 68/Christianisme] Mai 68 comme « signes des temps » .....	Junichiro ITO
[Mai 68/Immigration] La solidarité avec les immigrés : de la guerre d'indépendance algérienne à Mai 68 .....	Eriko OSHIMA
[Mai 68/Femme] La différence et l'égalité des sexes : l'année 1968 et le Mouvement de Libération des Femmes (MLF) en France .....	Kaori SATO
[Mai 68/Art] L'École des beaux-arts de Paris en mai 1968 : affiches de l'Atelier populaire .....	Tatsuya SAITO
[Mai 68/Mode] Pantalons aux femmes : Yves Saint Laurent et l'année 1968 .....	Takuya KIKUTA
[Mai 68/Cinéma] Cinématographes ! .....	Kentaro SUDOH

Pourquoi faut-il devenir philosophe ? Le <i>Protreptique</i> d'Aristote .....	Sophie van der MEEREN
Paul Claudel et le régime poético-spirituel de la "figure" : La Vierge Marie, l'Eglise, l'Écriture .....	Dominique MILLET-GERARD
Revitaliser le cadre comme on peut. À propos de la figure du zombie dans le cinéma japonais contemporain .....	Karim CHARREDIB
Les zombies appellent une réinvention de la chorégraphie de masse .....	Kentaro SUDOH
Les zombies chez OZU .....	Kensuke MASAKIYO

<i>Difficultés sur la religion</i> et dialogue sur le « sacré commerce » : Challe, Bossuet et Simon .....	Mami FUJIWARA
L'apparition de la Vierge Marie chez Balzac .....	Saori OSUGA
Des catastrophes « hors sujet » .....	Yoann MOREAU
Note sur la traduction japonaise .....	Yuji NISHIYAMA

Rapport d'activités de la section française de l'année académique 2018

人  
文  
学  
報

第  
五  
一  
五  
一  
五  
号

フ  
ラ  
ン  
ス  
文  
学

首  
都  
大  
学  
東  
京  
人  
文  
科  
学  
研  
究  
科

# 人文学報

No. 515-15

## フランス文学

特集 = 68年5月 (責任編集 = 西山雄二)

はじめに .....	西山雄二
六八年五月から遠く離れて——五月の出来事を記念すること .....	西山雄二
[68年5月/文学] 1968年5月-6月の文学的前衛におけるエクリチュールの政治と集団の体制 .....	ボリス・ゴビーユ (訳=関大聡)
[68年5月/キリスト教] 「時のしるし」としての68年5月 .....	伊藤潤一郎
[68年5月/移民] 移民との連帯——アルジェリア独立戦争から68年5月へ .....	大嶋えり子
[68年5月/女性] 性の差異と平等——1968年とフランスにおける女性解放運動 (MLF) .....	佐藤香織
[68年5月/美術] 1968年5月のパリ国立美術学校——アトリエ・ポピュレールのポスターをめぐる .....	齋藤達也
[68年5月/ファッション] 女性にパンタロンを——イヴ・サンローランと1968年 .....	菊田琢也
[68年5月/映画] シネトラクトせよ! .....	須藤健太郎 (訳・解題)
なぜ哲学者にならなければいけないのか?——アリストテレス『哲学のすすめ』 .....	ソフィー・ヴァン・デル・メーレン (訳=藤原真実)
ポール・クロードと〈表徴〉の詩的=霊的体系——おとめマリア、教会、聖書 .....	ドミニック・ミエ=ジェラル (訳=大須賀沙織)
枠組みの蘇生——現代日本映画におけるゾンビの形象 .....	カリム・シャレディブ (訳=須藤健太郎、八木悠允)
ゾンビは群舞の再発明をうながす .....	須藤健太郎
小津映画におけるゾンビ .....	正清健介
『宗教についての異議』と「神聖なる商売」をめぐる対話——シャール、ボシュエ、シモン .....	藤原真実
バルザックにおける聖母マリアの出現 .....	大須賀沙織
「主体の埒外の」カストロフの数々 .....	ヨアン・モロー (訳=吉松寛)
翻訳原稿作成に関する覚書 .....	西山雄二

2018年度活動報告

首都大学東京人文科学研究科

2019. 3

平成31年 3月22日 印刷  
平成31年 3月23日 発行

「人文学報」 第515-15号  
非売品  
東京都八王子市南大沢1丁目1番地

編集・発行者 首都大学東京 人文科学研究科  
人文学報編集委員会

代表者 平井 博

印刷所 株式会社 美巧社  
〒170-0003 東京都豊島区駒込1-35-4  
TEL. 03-6912-2255  
FAX. 03-6912-1215

*Jim bun Gaku ho* No.515-15

Not for Sale

Published

March 23, 2019 ©

by

Editorial Board of Jim bun Gaku ho

(Chief Editor Hiroshi Hirai)

Tokyo Metropolitan University

Minami-Osawa1-1

Hachioji-shi

Tokyo, Japan

Printed by

Bikohsha Co., Ltd.

Komagome 1-35-4 Toshima-ku Tokyo, Japan

石油系溶剤を含まないインキを使用しています。  
再生紙を使用しています。



古紙/ハルパ配合率70%再生紙を使用



この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。

# 目 次

特集=68年5月（責任編集=西山雄二）

- はじめに……………西山雄二（1）
- 六八年五月から遠く離れて
- 五月の出来事を記念すること……………西山雄二（5）
- 【68年5月／文学】
- 1968年5月-6月の文学的<sup>アヴァンギャルド</sup>前衛におけるエクリチュールの  
政治と集団の体制……………ボリス・ゴビエユ（訳=関大聡）（25）
- 【68年5月／キリスト教】「時のしるし」としての68年5月  
……………伊藤潤一郎（55）
- 【68年5月／移民】移民との連帯
- アルジェリア独立戦争から68年5月へ……………大嶋えり子（71）
- 【68年5月／女性】性の差異と平等
- 1968年とフランスにおける女性解放運動（MLF）…佐藤香織（91）
- 【68年5月／美術】1968年5月のパリ国立美術学校
- アトリエ・ポピュレールのポスターをめぐる……………齋藤達也（105）
- 【68年5月／ファッション】女性にパンタロンを
- イヴ・サンローランと1968年……………菊田琢也（119）
- 【68年5月／映画】シネトラクトせよ！……………須藤健太郎（訳・解題）（131）
- \*
- なぜ哲学者にならなければいけないのか？——アリストテレス『哲学のすすめ』  
……………ソフィー・ヴァン・デル・メーレン（訳=藤原真実）（139）
- ポール・クロードと〈表徴〉の詩的=霊的体系——おとめマリア、教会、聖書  
……………ドミニク・ミエ=ジェラル（訳=大須賀沙織）（163）
- 枠組みの蘇生——現代日本映画におけるゾンビの形象  
……………カリム・シャレディブ（訳=須藤健太郎、八木悠允）（181）

ゾンビは群舞の再発明をうながす  
.....須藤健太郎 (199)

小津映画におけるゾンビ  
.....正清健介 (203)

\*

『宗教についての異議』と「神聖なる商売」をめぐる対話  
——シャール、ボシュエ、シモン.....藤原真実 (209)

バルザックにおける聖母マリアの出現  
.....大須賀沙織 (241)

「主体の埒外の」カタストロフの数々  
.....ヨアン・モロー (訳=吉松覚) (265)

翻訳原稿作成に関する覚書  
.....西山雄二 (285)

\*

2018年度活動報告..... (293)